

ふくしん景況レポート vol.124

2023年10月～12月期実績／2024年1月～3月見通し

令和6年1月5日

1. 調査の概要

- 調査の先と回答状況

	企業数	回答数	回答率(%)
総合	141	139	98.6
製造業	60	60	100.0
卸売業	15	14	93.3
小売業	20	20	100.0
サービス業	15	15	100.0
建設業	21	21	100.0
不動産業	10	9	90.0

- 調査の対象時期

2023年10月～12月の実績

2024年1月～3月の予想

- 調査の方法

この調査は、当金庫の営業地域で事業経営に従事されている方々にアンケート調査を実施したものです。

- 分析の方法

この調査は「0」を基準として「良い・増加・上昇・過剰」の答えと「悪い・減少・下降・不足」の答えの割合の差を求めてDI(Diffusion Index 拡張指数)として表したものです。

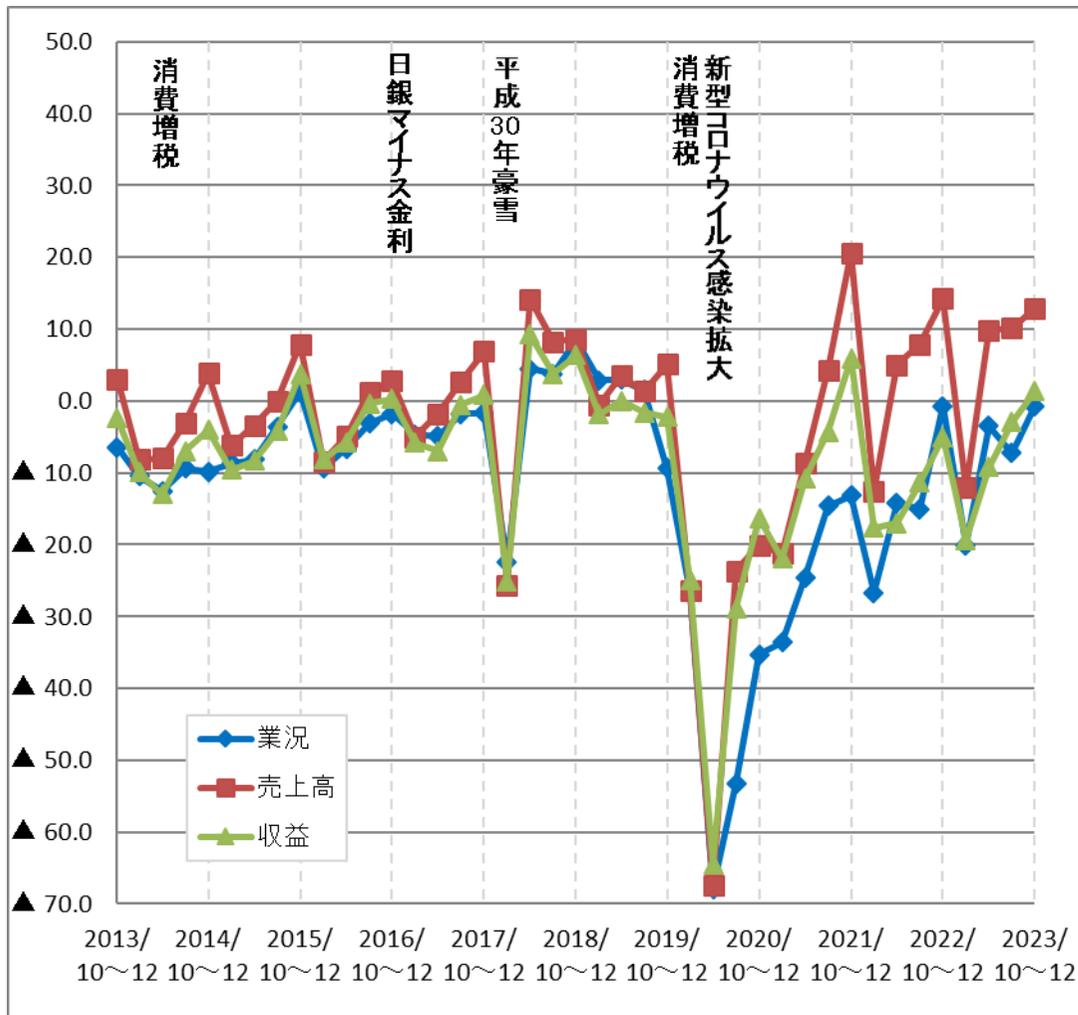
2. 業況天気図

	2022年			2023年				2024年
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
総合								
製造業								
卸売業								
小売業								
サービス業								
建設業								
不動産業								

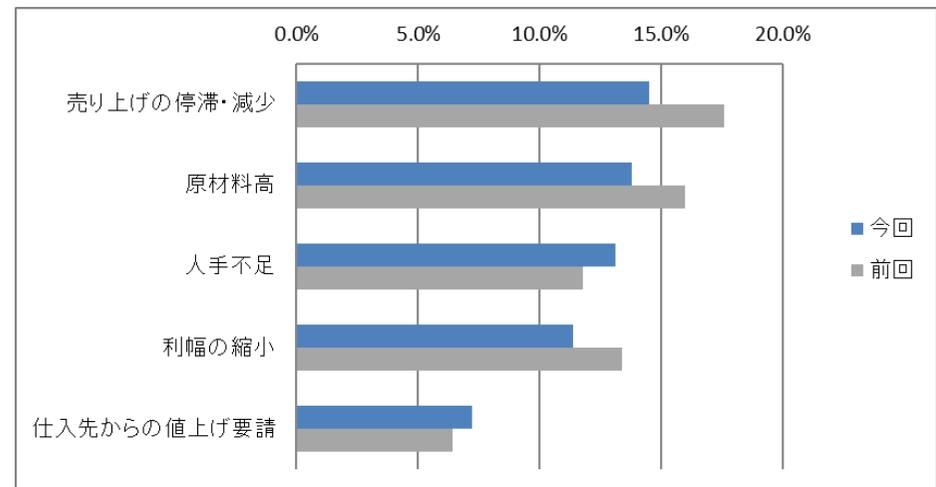
非常に悪い	悪い	やや悪い	まずまず	やや良い	良い	非常に良い
DI	-30	-15	-5	5	15	30

3. 10年間の推移・経営上の問題・当面の重点経営施策

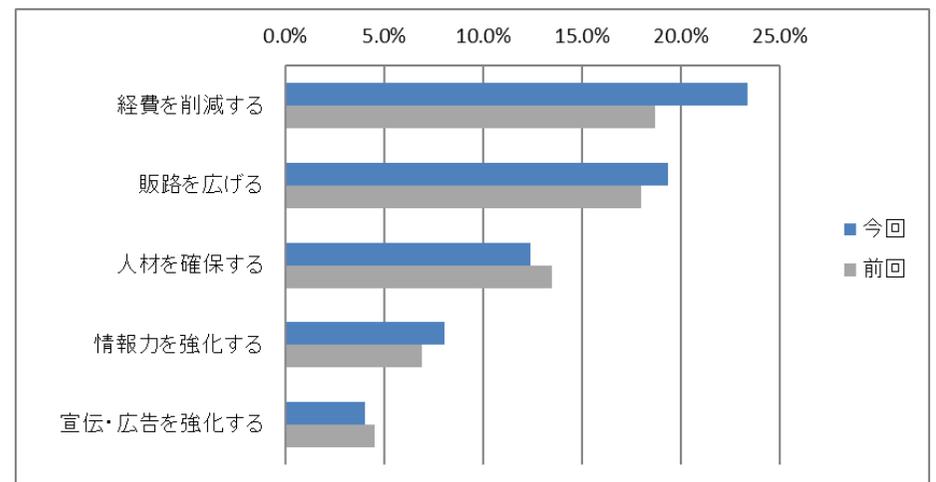
10年間の推移



経営上の問題



当面の重点経営施策

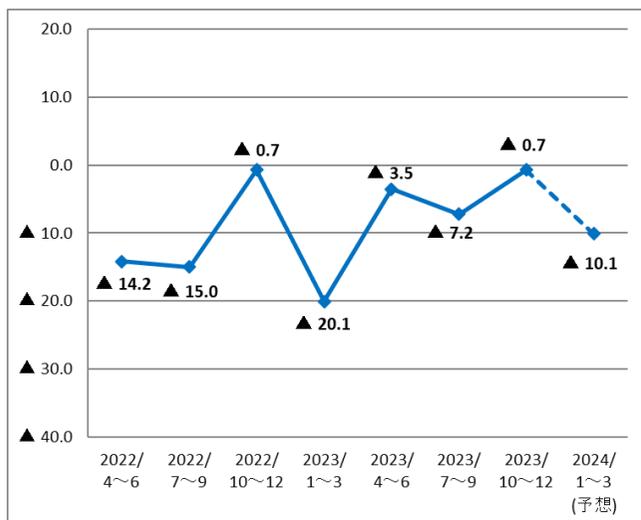


4. 総合／業況・売上高・収益

業況

今期は改善
来期は悪化を予想

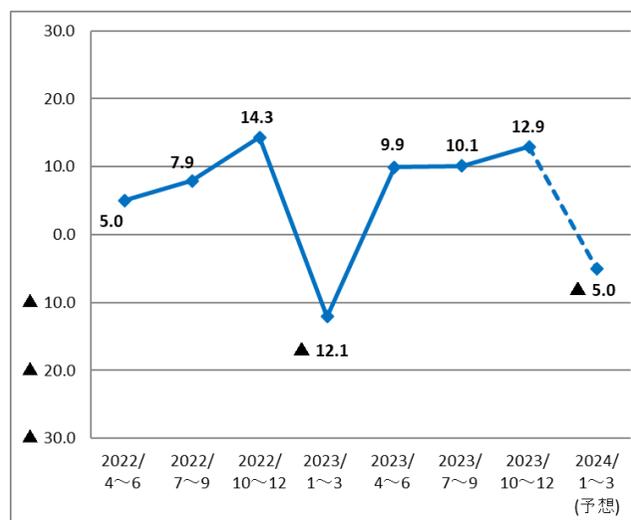
- ①業況DIは▲0.7で対前期比6.5ポイント改善
- ②前年同期比横ばい
- ③来期DIは▲10.1と9.4ポイント悪化を予想



売上高

今期は増加
来期は大幅減少を予想

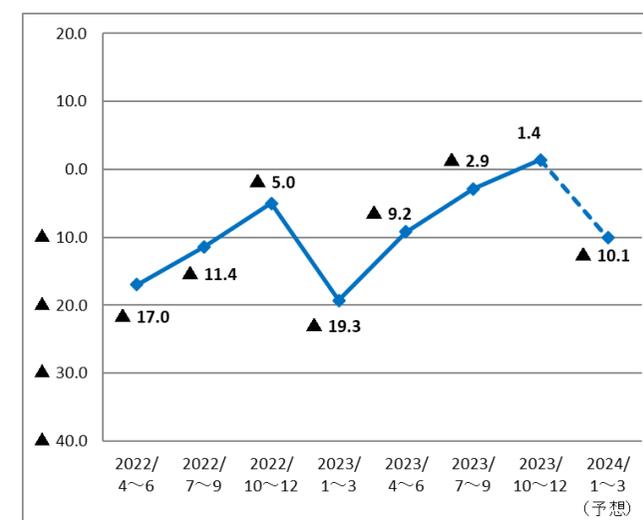
- ①売上高DIは12.9で対前期比2.8ポイント増加
- ②前年同期比1.4ポイント減少
- ③来期DIは▲5.0と17.9ポイントの大幅減少を予想



収益

今期は増加
来期は大幅減少を予想

- ①収益DIは1.4で対前期比4.3ポイント増加
- ②前年同期比6.4ポイント増加
- ③来期DIは▲10.1と11.5ポイント大幅減少を予想

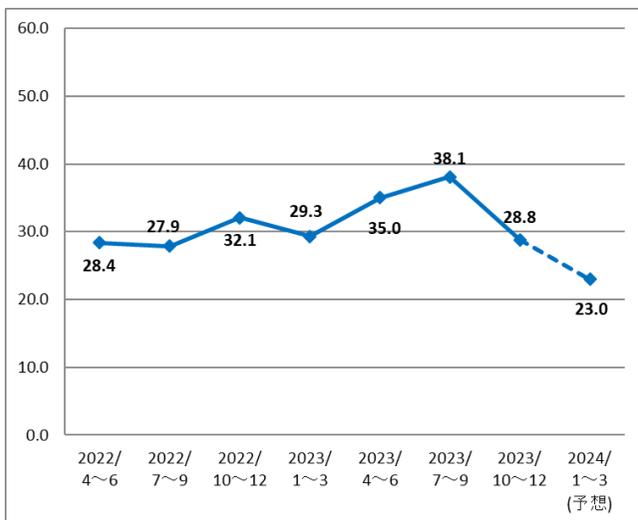


5. 総合／販売価格・仕入価格・在庫

販売価格

今期は下落
来期も下落を予想

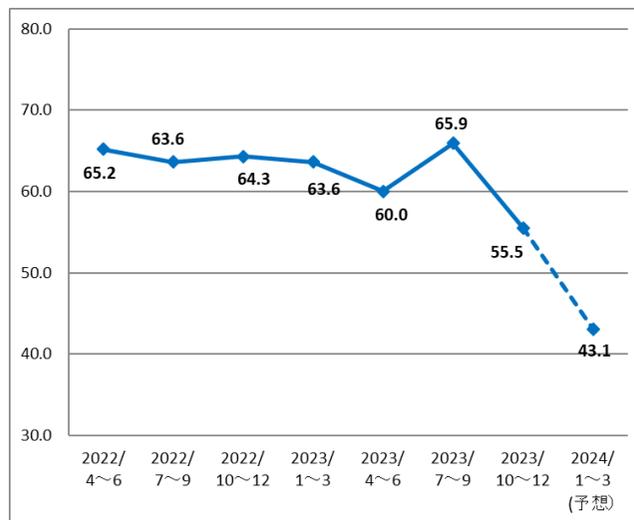
- ①販売価格DIは28.8で対前期比9.3ポイント下落
- ②前年同期比3.3ポイント下落
- ③来期DIは23.0と5.8ポイント下落を予想



仕入価格

今期は大幅下落
来期も大幅下落を予想

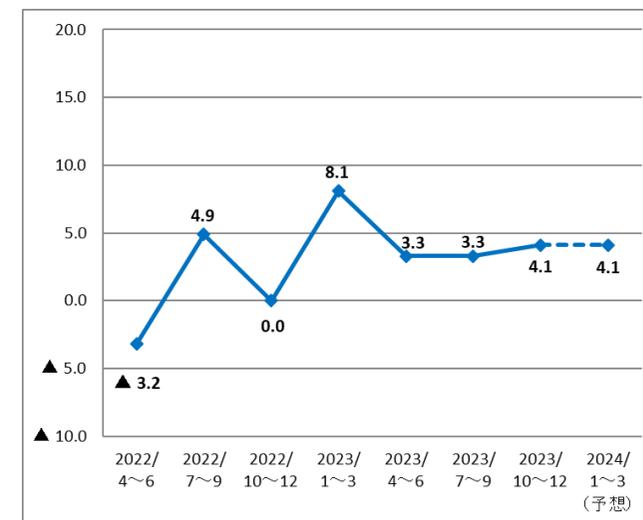
- ①仕入価格DIは55.5で対前期比10.4ポイント大幅下落
- ②前年同期比8.8ポイント下落
- ③来期DIは43.1と12.4ポイントの大幅下落を予想



在庫

今期はやや過剰感が強まった
来期は横ばいを予想

- ①在庫DIは4.1で0.8ポイントやや過剰感が強まった
- ②前年同期比4.1ポイント過剰感が強まった
- ③来期DIは4.1と横ばいを予想

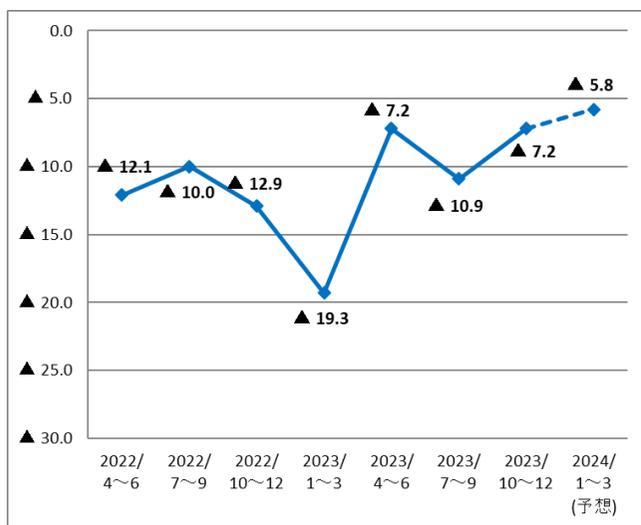


6. 総合／資金繰り・雇用・設備の状況

資金繰り

今期は改善
来期も改善を予想

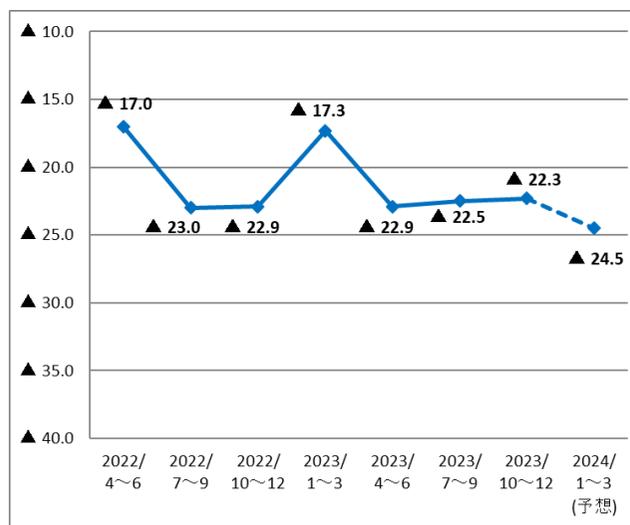
- ①資金繰りDIは▲7.2で対前期比3.7ポイント改善
- ②前年同期比5.7ポイント改善
- ③来期DIは▲5.8と1.4ポイント改善を予想



雇用

今期は横ばい
来期も不足感が強まる予想

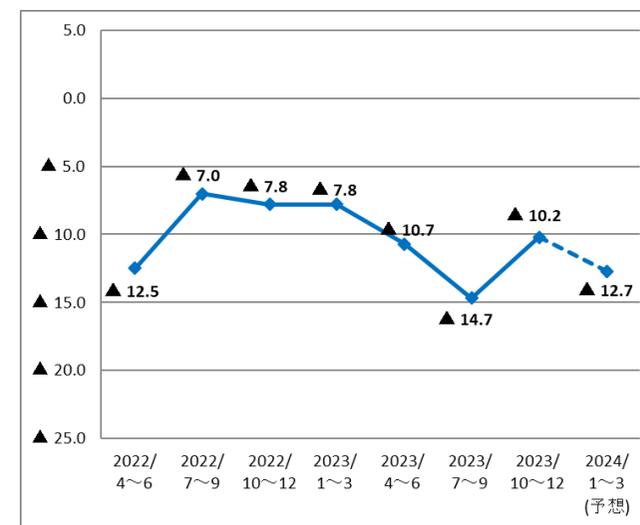
- ①雇用DIは▲22.3で対前期比横ばい
- ②前年同期比0.6ポイントやや不足感が弱まった
- ③来期は▲24.5と2.2ポイント不足感が強まる予想



設備状況

今期は不足感が弱まった
来期は不足感が強まる予想

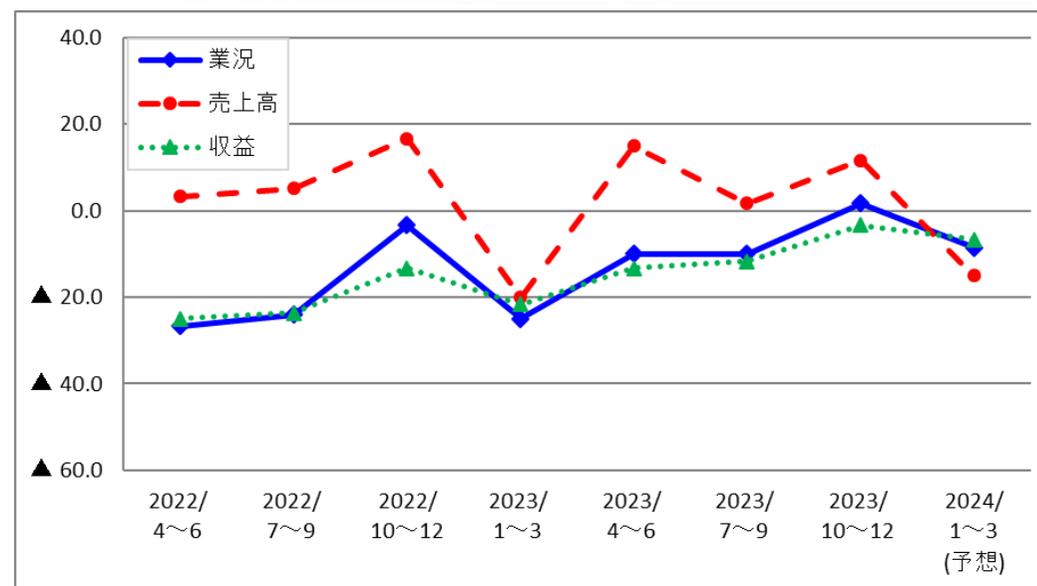
- ①設備状況DIは▲10.2で対前期比4.5ポイント不足感が弱まった
- ②前年同期比2.4ポイント不足感が強まった
- ③来期DIは▲12.7と2.5ポイント不足感が強まる予想



7. 業種別業況の推移／製造業（回答：60社）

業況は大幅改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数60社のうち18社(30.0%)が「良い・やや良い」
17社(28.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、1.7で11.7ポイントの大幅改善、
来期は▲8.5と10.2ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは11.7で対前期比10.0ポイント大幅増加、
収益DIは▲3.3で対前期比8.4ポイント増加



	2022年			2023年			2024年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
業況	▲26.7	▲23.7	▲3.3	▲25.0	▲10.0	▲10.0	1.7	▲8.5
売上高	3.3	5.2	16.7	▲20.0	15.0	1.7	11.7	▲15.0
受注残	6.8	▲6.8	16.7	▲25.0	5.0	▲8.3	3.3	▲15.0
収益	▲25.0	▲23.7	▲13.3	▲21.7	▲13.3	▲11.7	▲3.3	▲6.7
販売価格	31.7	30.5	36.7	35.0	43.3	38.3	20.0	20.0
原材料価格	73.3	66.1	81.7	68.3	71.7	61.7	48.3	43.3
原材料在庫	▲11.7	1.7	3.3	11.7	1.7	3.3	1.7	1.7
資金繰り	▲16.7	▲16.9	▲21.7	▲25.0	▲15.3	▲20.0	▲6.7	▲1.7
雇用(人手)	▲16.7	▲19.0	▲28.3	▲8.3	▲18.3	▲18.3	▲21.7	▲21.7
設備状況	▲13.6	▲6.9	▲11.7	▲8.3	▲16.7	▲16.7	▲13.3	▲15.0

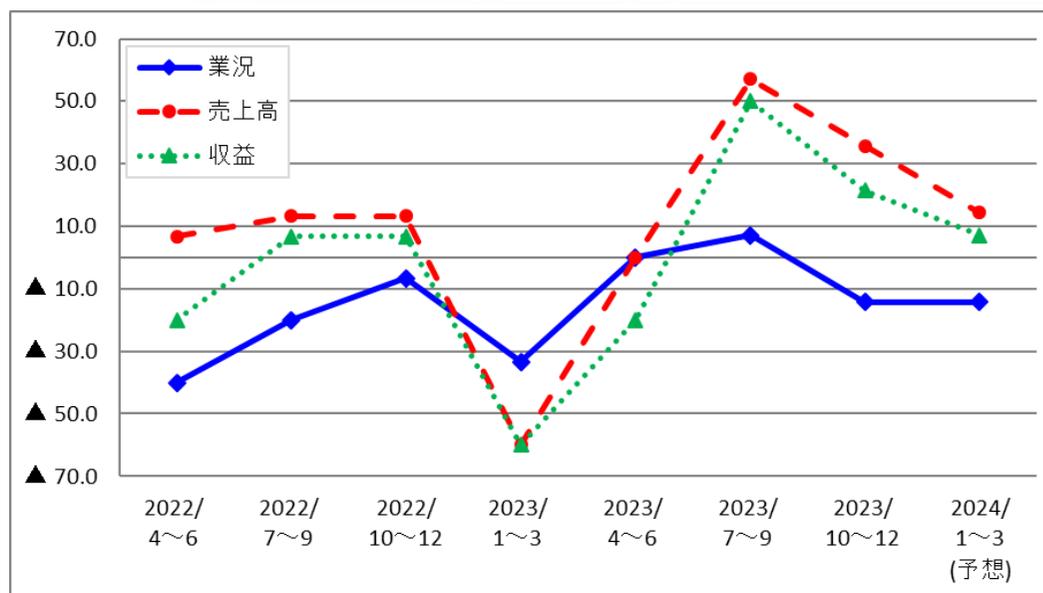
【お客さまの声(抜粋)】

- ①原材料、電気等の価格転嫁が進み経営状況は良い。業界も自動車の繁忙があり良い。
(プラスチック製造)
- ②円安による国内回帰による受注が多くなるような気がする。
(眼鏡)
- ③業界全体的に厳しい状態で、先を見ても明るい話はほとんどない新しい分野への取組みはまだ時間がかかると思われる。
(住宅資材)

8. 業種別業況の推移／卸売業（回答：14社）

業況は大幅悪化、来期は横ばいを予想

- ①業況は回答数14社のうち3社(21.4%)が「良い・やや良い」、5社(35.7%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲14.3で対前期比21.4ポイントの大幅悪化、来期は▲14.3と横ばいを予想
- ③売上高DIは35.7と対前期比21.4ポイントの大幅減少、収益DIも21.4と対前期比28.6ポイントの大幅減少



	2022年			2023年			2024年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	▲40.0	▲20.0	▲6.7	▲33.3	0.0	7.1	▲14.3	▲14.3
売上高	6.7	13.3	13.3	▲60.0	0.0	57.1	35.7	14.3
収益	▲20.0	6.7	6.7	▲60.0	▲20.0	50.0	21.4	7.1
販売価格	26.7	33.3	26.7	13.3	26.7	64.3	42.9	21.4
仕入価格	60.0	53.3	40.0	46.7	40.0	64.3	57.1	35.7
在庫	20.0	20.0	13.3	13.3	26.7	14.3	7.1	7.1
資金繰り	0.0	6.7	0.0	▲13.3	▲13.3	7.1	7.1	7.1
雇用(人手)	0.0	▲20.0	13.3	6.7	▲6.7	▲21.4	▲21.4	▲35.7
設備状況	▲7.1	6.7	▲7.1	0.0	▲6.7	▲23.1	0.0	0.0

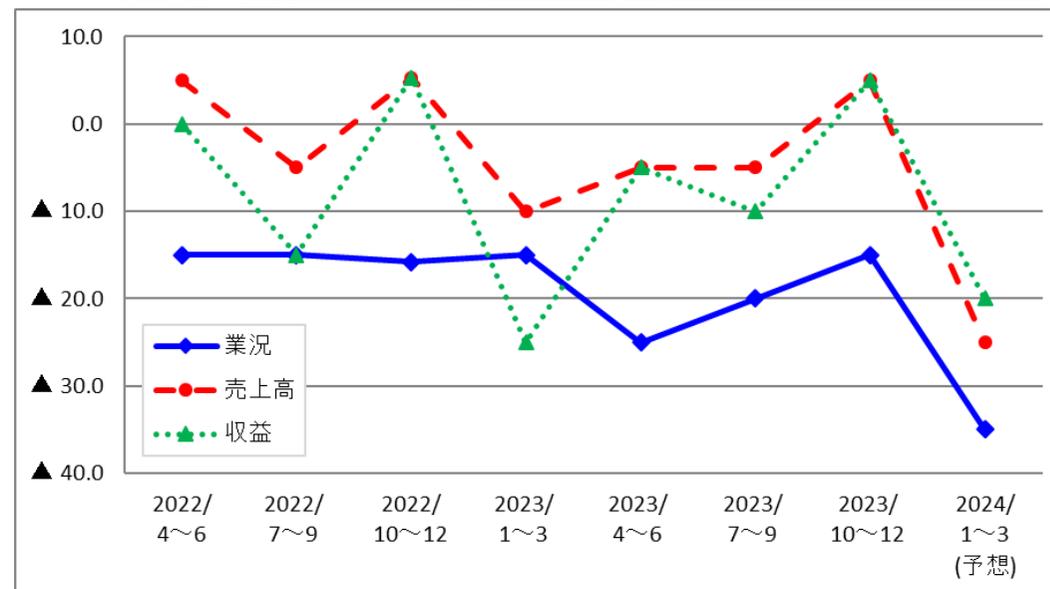
【お客様の声(抜粋)】

- ①業況は安定している。欧米のアパレルブランドとの取引拡大を図るべく商談会等にも積極的に参加。
(繊維)
- ②欧米共に低中級品の販売は昨年初めから回復している。又、高級品も昨年から動き始めている。市場が求めている製品の販売を心掛ける。
(眼鏡)
- ③燃糸工場が8月から立ち上がり新しく営業の方も入社。
(繊維)

9. 業種別業況の推移／小売業（回答：20社）

業況は改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数20社のうち5社(25.0%)が「良い・やや良い」、8社(40.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲15.0で対前期比5.0ポイント改善、来期は▲35.0と20.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは5.0で対前期比10.0ポイントの大幅増加、収益DIも5.0で対前期比15.0ポイントの大幅増加



	2022年			2023年			2024年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
業況	▲15.0	▲15.0	▲15.8	▲15.0	▲25.0	▲20.0	▲15.0	▲35.0
売上高	5.0	▲5.0	5.3	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲25.0
収益	0.0	▲15.0	5.3	▲25.0	▲5.0	▲10.0	5.0	▲20.0
販売価格	50.0	10.0	52.6	35.0	45.0	50.0	55.0	30.0
仕入価格	60.0	65.0	57.9	70.0	50.0	80.0	70.0	30.0
在庫	0.0	10.0	▲10.5	▲5.0	▲5.0	0.0	10.0	0.0
資金繰り	▲25.0	▲25.0	▲26.3	▲30.0	▲20.0	▲30.0	▲25.0	▲30.0
雇用(人手)	▲10.0	▲20.0	▲31.6	▲10.0	▲25.0	▲15.0	▲20.0	▲20.0
設備状況	▲10.5	▲10.0	5.3	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0

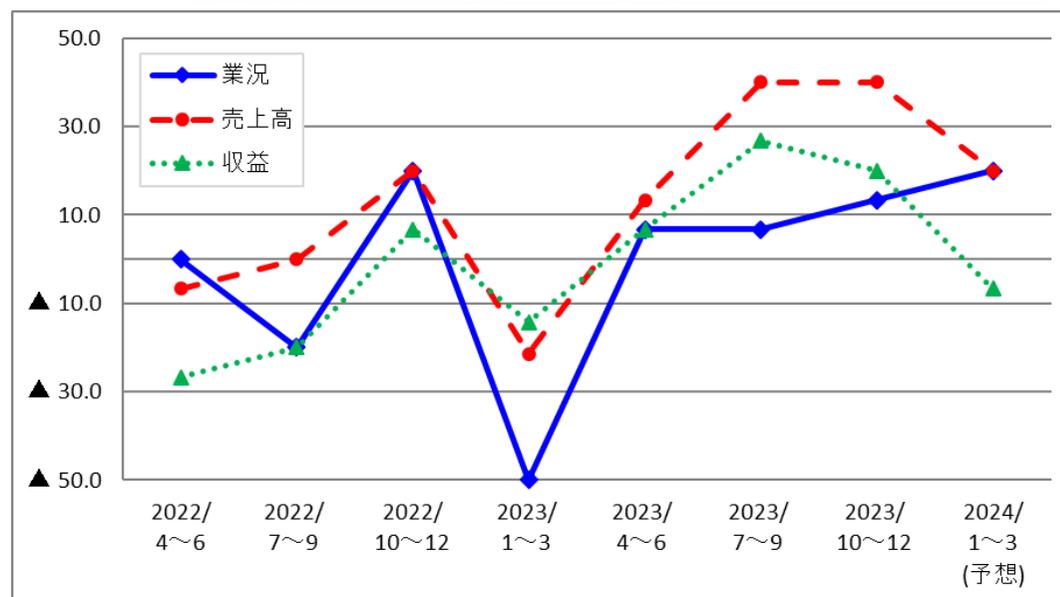
【お客さまの声(抜粋)】

- ①原材料高騰が続くも、価格転嫁はわずかしかできないのが現状。巣籠り需要もひと段落し、冬から初春にかけての繁忙期に収益向上に繋がる販売策を考えていきたい。（菓子）
- ②新車の納期遅延はほぼ解消され、受注残を売り上げているので、今期の新車販売は大きく増加している。（自動車販売）
- ③温暖化で単価の上がる冬物衣料を売る期間が短くなった。（洋服）

10. 業種別業況の推移／サービス業（回答：15社）

業況は改善、来期も改善を予想

- ①業況は回答数15社のうち4社(26.6%)が「良い・やや良い」
2社(13.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、13.3で対前期比6.6ポイント改善、
来期も20.0と6.7ポイント改善を予想
- ③売上高DIは40.0と横ばい、
収益DIは20.0で対前期比6.7ポイントの減少



	2022年			2023年			2024年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	0.0	▲20.0	20.0	▲50.0	6.7	6.7	13.3	20.0
売上高	▲6.7	0.0	20.0	▲21.4	13.3	40.0	40.0	20.0
収益	▲26.7	▲20.0	6.7	▲14.3	6.7	26.7	20.0	▲6.7
販売価格	6.7	33.3	46.7	35.7	33.3	46.7	60.0	33.3
仕入価格	60.0	73.3	53.3	50.0	40.0	60.0	71.4	50.0
資金繰り	▲20.0	▲13.3	0.0	▲28.6	▲6.7	20.0	▲6.7	▲6.7
雇用(人手)	▲33.3	▲40.0	▲13.3	▲46.2	▲33.3	▲33.3	▲20.0	▲13.3
設備状況	▲26.7	▲20.0	▲6.7	▲21.4	▲13.3	▲26.7	▲21.4	▲28.6

【お客さまの声(抜粋)】

①カニシーズンに入り、売上・収益は上がる。宿泊客は固定客が多く、新規顧客をつかめるよう努めている。

(旅館)

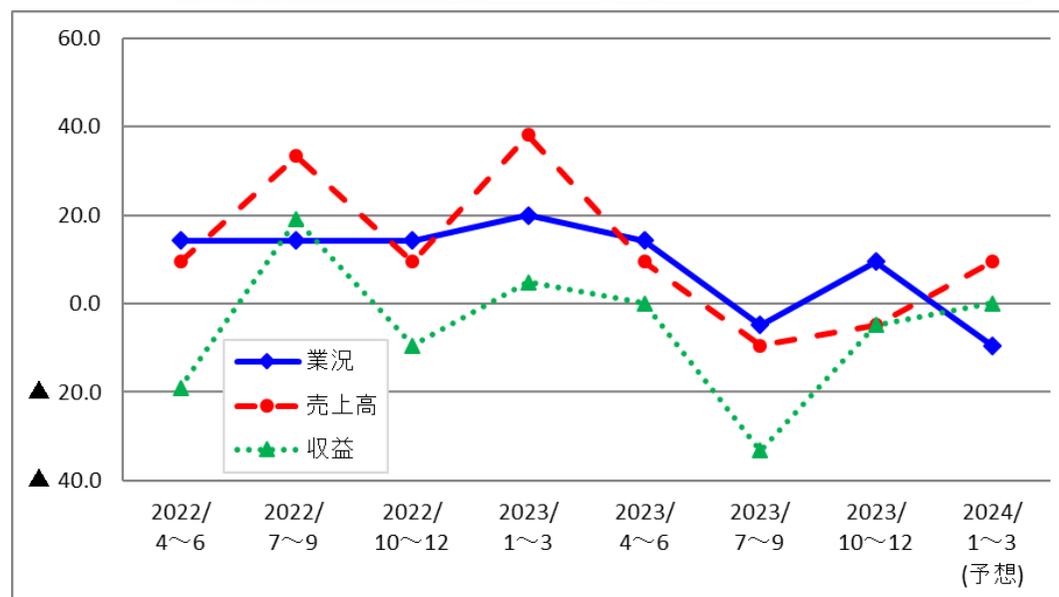
②10月に料金を改定したことにより、9月に駆け込み需要があった。10月の売上を心配したが、料金による客数の減少はなかった。今後も大きな影響は少ないと思われる。

(理容)

11. 業種別業況の推移／建設業（回答：21社）

業況は大幅改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数21社のうち5社(23.8%)が「良い・やや良い」、3社(14.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、9.5で対前期比14.3ポイントの大幅改善、来期は▲9.5でポイントの19.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは▲4.8で対前期比4.7ポイントの増加、収益DIは▲14.3で対前期比19.0ポイントの大幅増加



	2022年			2023年			2024年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	14.3	14.3	14.3	20.0	14.3	▲4.8	9.5	▲9.5
売上高	9.5	33.3	9.5	38.1	9.5	▲9.5	▲4.8	9.5
受注残	14.3	23.8	4.8	14.3	0.0	▲19.0	▲4.8	0.0
施行高	14.3	23.8	9.5	28.6	▲4.8	▲14.3	▲9.5	▲4.8
収益	▲19.0	19.0	▲9.5	4.8	▲14.3	▲33.3	▲14.3	▲28.6
請負価格	28.6	42.9	14.3	19.0	15.0	▲4.8	▲4.8	14.3
原材料価格	90.5	76.2	71.4	85.7	76.2	76.2	61.9	61.9
原材料在庫	0.0	0.0	▲5.0	10.5	5.3	0.0	5.3	15.8
資金繰り	9.5	9.5	4.8	0.0	23.8	4.8	▲4.8	▲4.8
雇用(人手)	▲28.6	▲42.9	▲42.9	▲52.4	▲42.9	▲42.9	▲33.3	▲42.9
設備状況	▲4.8	▲4.8	▲9.5	▲10.0	0.0	0.0	▲4.8	▲10.0

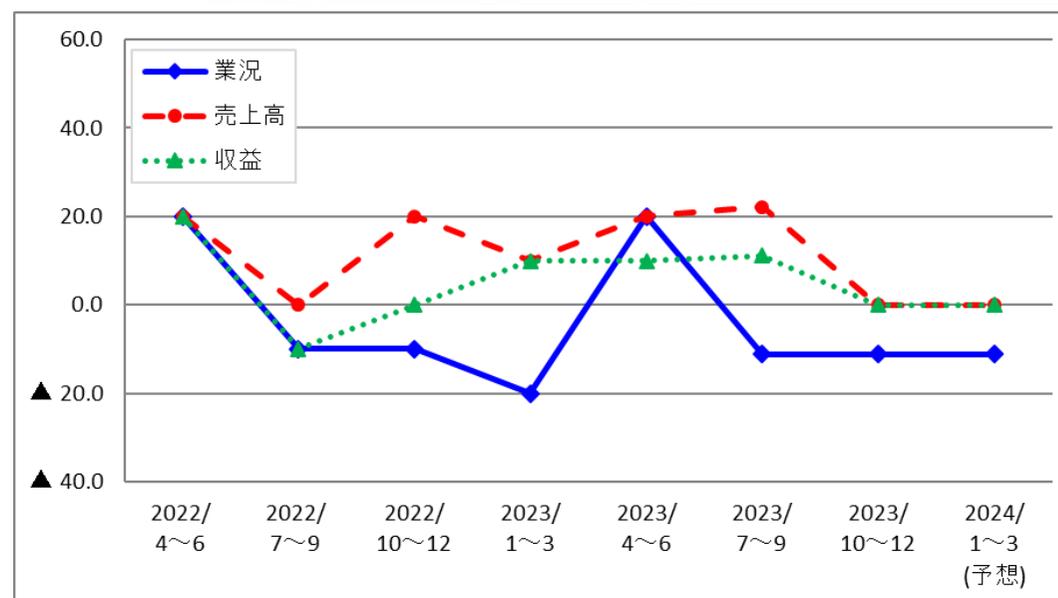
【お客さまの声(抜粋)】

- ①豪雨災害復興工事が数年続いたため公共受注は安定。若手従業員採用を今後も対策していく必要あり。
(総合工事業)
- ②令和5年度は厳しい状況でスタートとなったが、減収減益とはなるものの幾分の利益は確保できるまでに回復している。人材確保により売上の増加を図っていきたい。
(総合工事業)

12. 業種別業況の推移／不動産業（回答：9社）

業況は横ばい、来期も横ばいを予想

- ①業況は回答数9社のうち「良い・やや良い」と回答した企業は無し、「悪い・やや悪い」と回答した企業は1社（11.1%）
- ②業況DIは、▲11.1で対前期比横ばい、来期も▲11.1ポイントと横ばいを予想
- ③売上高DIは0.0で対前期比22.2ポイントの大幅減少、収益DIも0.0で対前期比11.1ポイントの大幅減少



	2022年			2023年			2024年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	20.0	▲10.0	▲10.0	▲20.0	20.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1
売上高	20.0	0.0	20.0	10.0	20.0	22.2	0.0	0.0
収益	20.0	▲10.0	0.0	10.0	10.0	11.1	0.0	0.0
販売価格	0.0	0.0	▲10.0	20.0	20.0	55.6	33.3	33.3
仕入価格	▲10.0	20.0	10.0	20.0	33.3	50.0	25.0	25.0
在庫	0.0	0.0	▲10.0	0.0	▲11.1	0.0	0.0	0.0
資金繰り	▲10.0	0.0	▲10.0	0.0	11.1	▲25.0	0.0	0.0
雇用(人手)	▲10.0	10.0	0.0	▲10.0	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1

【お客様の声(抜粋)】

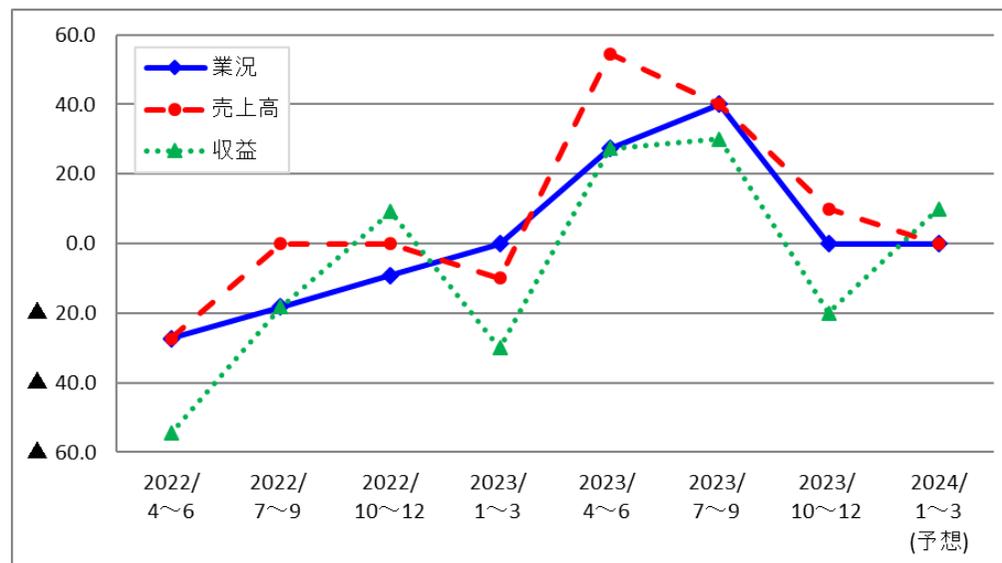
- ①不動産の動きは鈍化しており、業況は厳しい状況。
(建売・土地売買)

13. 地場産業調査(眼鏡産業・繊維産業)

眼鏡産業（製造業8社・卸売業2社）

業況は大幅悪化 来期は横ばいを予想

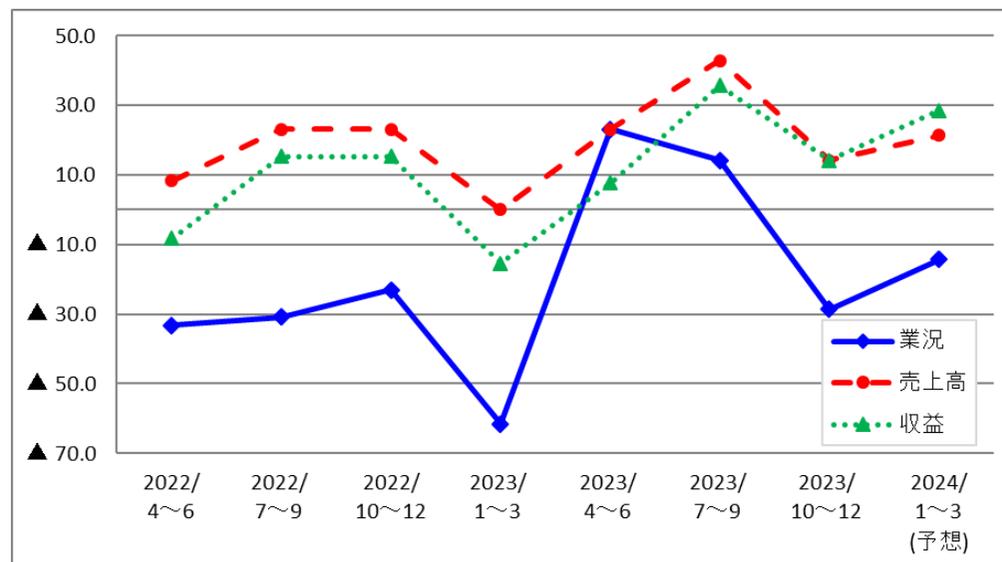
- ①業況は回答数10社のうち、3社(30.0%)が「良い・やや良い」、3社(30.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、0.0と対前期比40.0ポイントの大幅悪化、来期も0.0で横ばいを予想
- ③売上高DIは10.0で対前期比30.0の大幅減少
収益DIも▲20.0で対前期比50.0ポイントの大幅減少



繊維産業（製造業9社・卸売業5社）

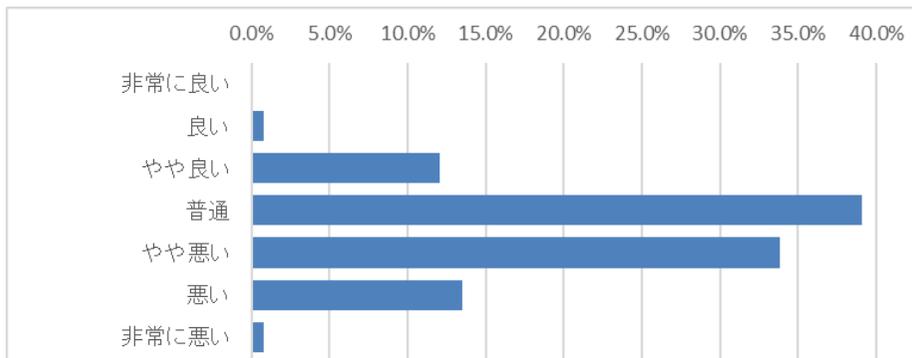
業況は大幅悪化 来期は大幅改善を予想

- ①業況は回答数14社のうち、2社(14.3%)が「良い・やや良い」、6社(42.9%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲28.6と対前期比42.9ポイントの大幅悪化、来期は▲14.3と14.3ポイントの大幅改善を予想
- ③売上高DIは14.3で対前期比28.6ポイントの大幅減少、収益DIも14.3で対前期比21.4ポイントの大幅減少

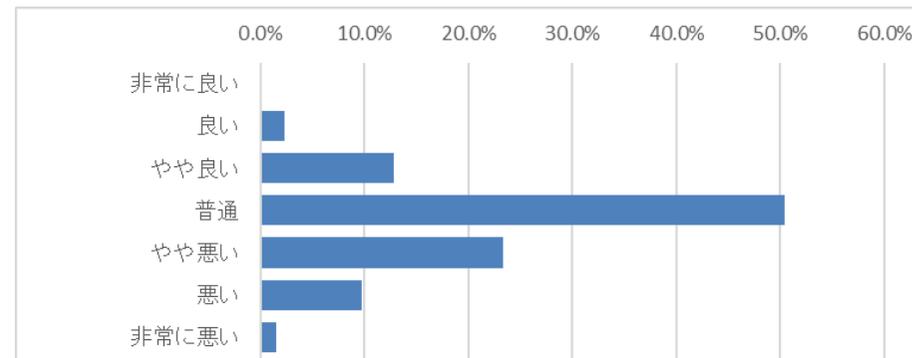


14. 特別調査 「2024年(令和6年)の経営見通し」

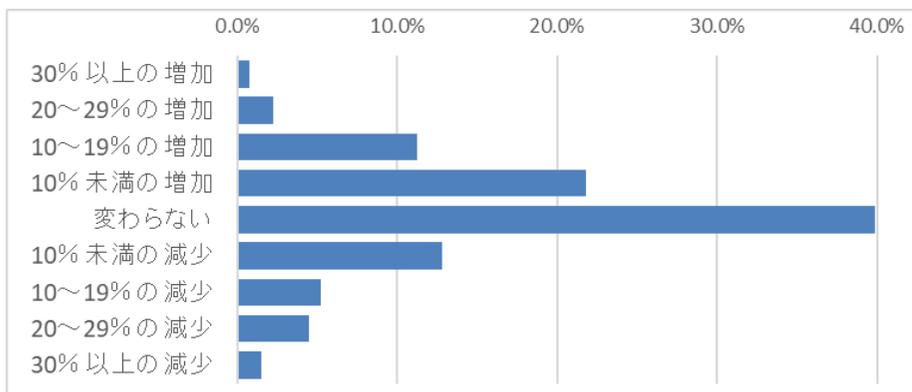
(1) 貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。



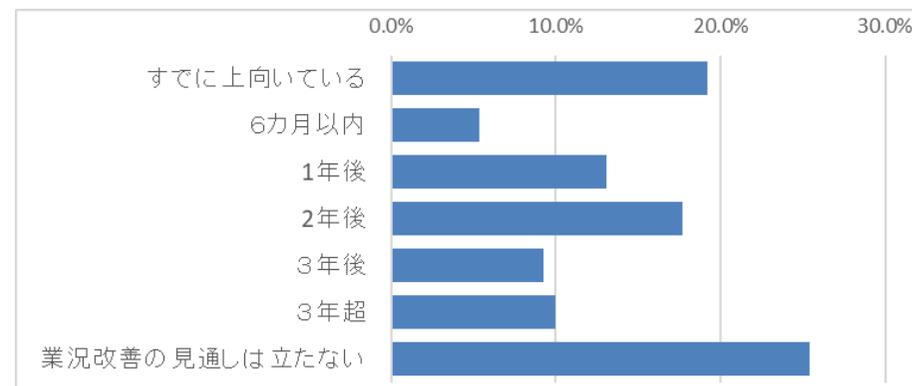
(2) 貴社では、2024年の自社の業況をどのように見通していますか。



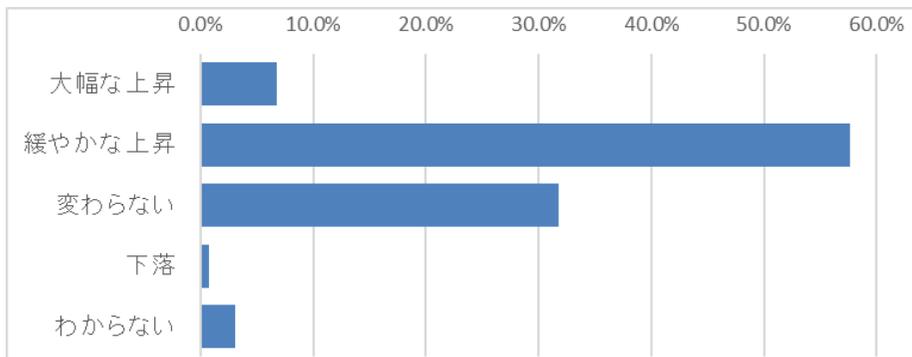
(3) 2024年において貴社の売上の伸び率はどのくらいになると見通していますか。



(4) 自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。



(5) 販売価格の動向をどのように見通していますか。



(6) 仕入価格の動向をどのように見通していますか。

